

## 令和4年度 ふるさとのづくり支援事業

市町村名	岩手県岩泉町	
事業名	岩泉町特産畑わさびの新商品開発事業	
企業等概要	企業等の名称	岩泉ホールディングス株式会社
	代表者氏名	代表取締役社長 山下 欽也
	所在地	岩手県下閉伊郡岩泉町乙茂字大向 23 番地 2
	連絡先	0194-32-3008
	URL	<a href="https://company.iwaizumilk.co.jp/">https://company.iwaizumilk.co.jp/</a>

令和6年3月現在

### 【事業者概要】

- ・平成28年に設立。平成31年に、岩泉ホールディングス(株)、岩泉乳業(株)、(株)岩泉産業開発が合併し現在に至る。
- ・主な事業として、ヨーグルトや乳製品の製造、販売や、龍泉洞の水を使った事業を展開。また、岩泉町に所在する「道の駅いわいずみ」及び「道の駅三田貝分校」の経営を行っている。

### 【事業概要】

#### ◇背景・経緯

- ・畑わさび生産量日本一の町で新商品を開発することで、町内での最終製品化（6次産業化）を実現し、ブランド力や生産農家の意欲向上を図るために着手した。
- ・当初は常温品を開発予定とし模索していたが、常温に必要な加工をすると、畑わさびの持つ食感や色に影響がでることから、特徴を活かすことを優先して冷蔵品とした。加工品は、汎用性がなければ売り上げも伸びないということを考慮したうえで商品開発を行った。



「道の駅いわいずみ」

#### ◇開発概要

- ・原材料としてあまり知られていないヒマワリオイルを使用したことで、食材と相性が良い万能調味料として仕上がった。また、わさびの含有量を多くすること、茎が持つ食感をそのまま活かすことに注力し開発した。
- ・商品の開発にあたっては、認知度向上を目的に岩泉町と畑わさびがPRできるようなラベルデザインにした。

### 【成果】

#### ◇地域性・特徴

- ・味はもちろん、ラベルも工夫することで畑わさびを知らない人への周知にもつながった。ラベルに岩手県岩泉町と記載されていることから、県外からの購入はもちろん、地元の方も贈答用として購入してくれている。

- ・主原料の確保から一次加工、製品化までを宮古・下閉伊地区で完結させたことで地域性の高い商品となった。



「加工前の畑わさび」



「畑わさびベーゼ」

#### ◇商品化・販売先

- ・自社が経営する「道の駅いわいずみ」内の「レストラン岩泉」で、「畑わさびベーゼ」を添えたメニュー「わさび冷麺」を期間限定で提供している。また、「道の駅いわいずみ」及び「道の駅三田貝分校」で同商品を販売している。
- ・県内の小売店、東京の銀座にある岩手県のアンテナショップ等でも販売している。

#### 【今後の展望】

- ・製造した商品は一般消費者向けの容器としてビンを採用したが、道の駅レストランを始めとする飲食店で取り扱いやすいように業務用パッケージへの展開を進める。
- ・販路を広げ年間40,000本販売を目指し、大量生産可能な体制を整備していく。
- ・今後は常温品の製造も検討し、更なる商品の展開を進める。